



花暦～はなごよみ～

2018 年 2 月号

迎春

清らかな香り漂う梅花の候、ご清祥のこととお喜び申し上げます。遅ればせながら新年のごあいさつを申し上げます。2018 年も藍野花園病院、ならびに花暦をよろしくお願い致します。



昨年も、11 月 11 日に藍野花園病院の大イベント、「花園まつり」が開催されました。当院の職員だけではなく、作業所や学校、地域の方にもご参加いただき、例年以上の模擬店、出し物を楽しんでいただけたと感じています。

今年も引き続き、皆様に喜んでいただけるレクリエーションを企画・運営して参ります。本年もよろしくお願い致します。

レク委員会
看護部代表 南 泰弘



平成 30 年 新年互礼会が行われました。

小山理事長より、地域に選ばれる病院となるように患者対応等のサービスの充実を心掛けるように訓示がありました。

川島顧問からは、次世代の人材育成を目指して仕事を上手に分配し、1 人に責任が集中しないようにみんなで色々な事に取り組んで、更に良い病院にしていこう！と今年の目標を述べられました。

最後に清水院長からは、良い病院にしていける為にはわれわれ自身が健康で長続きしなければならないので、みなさんの健康と病院のますますの発展を祈願して乾杯の挨拶をされました♪



発行：藍野花園病院編集部

住所：〒567-0017 茨木市花園 2 丁目 6 番 1 号

Tel：072-641-4100（代）

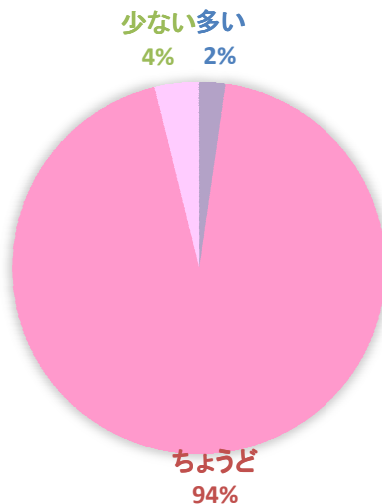
Fax：072-641-4998

編集部メンバー：浅山仁能、福山侑希、宮内歩、山本和夫

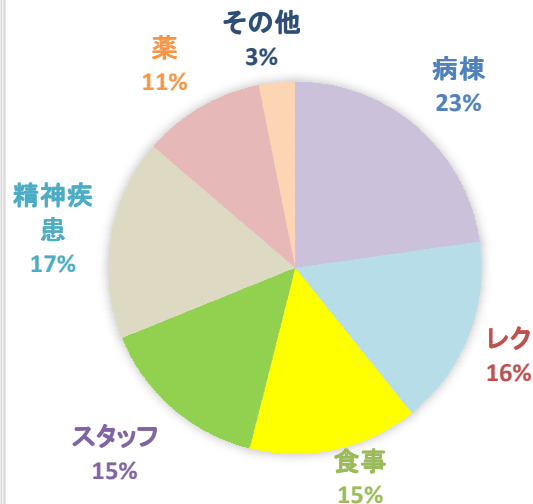
花暦アンケート集計結果

昨年 11 月の花暦についてのアンケートに、ご協力いただきありがとうございました。一部ですが、結果をご紹介します。結果を受け止め、これまで以上に満足度を高められるよう、今後の運営に反映させていきたいと思ひます。

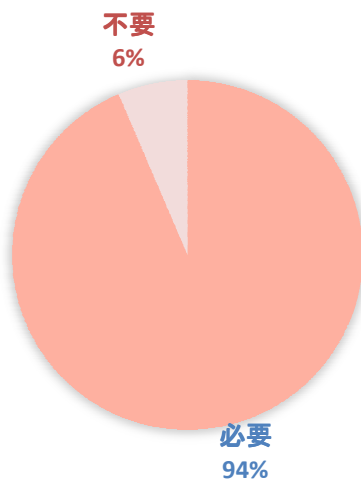
6. 発行回数



11. 欲しい情報



14. 必要性



花暦の発行回数・今後の必要性に関しては多くの方より現状を維持してもらいたいとの回答をいただきました。今後載せて欲しい情報としては、グラフ記載分以外に病棟での患者さんの「日常の様子」・病棟の 1 日のスケジュール・病棟 OT（作業療法）の詳しい内容や作業療法士の紹介・退院促進（社会復帰までのプロセス）について・実際の食事内容・食事をしている様子等を写真付きで掲載して欲しい等の声がありました。また今後の改善すべき点として「写真が多くコメントが少ない」・「文字が小さく読みづらい」という声もいただいております。

その他のご意見

- *色々な行事を催して頂いているのを花暦で見ることが出来て有難く思ひます。
- *高齢のため、病院まで行けませんので病院内のことが分かりますので大変ありがたいです。
- *レクリエーション等で新聞に写っている写真が面会の時とは違い明るい表情が見れる。等々

貴重なご意見ありがとうございました！！



太田小学校区防災訓練が開催されました

昨年11月26日、当院と太田小学校区自主防災会が主催する防災訓練が、病院西側の太田小学校で開催されました。茨木市危機管理課、茨木市消防・消防団の協力で300名余りの近隣住民の方々が参加されました。訓練の内容は

- ①初期消火訓練（地元消防団 担当）
- ②煙体験訓練（茨木市消防 担当）
- ③救命訓練（藍野花園病院 担当）
- ④応急処置訓練（藍野花園病院 担当）
- ⑤災害DVD視聴（茨木市消防 担当）

上記、5つの訓練コーナーが設けられ、5つの班が各コーナーをローテーションして体験と学びを深めていただきました。

この防災訓練は、毎年この時期に開催されており、各コーナーのうち当院では救命訓練と応急処置訓練を担当しています。

選抜スタッフがこの日の為に練習を重ね地域みなさんにわかりやすく訓練を体験していただきました。

また、私達スタッフも地域みなさんと直接ふれあう機会を持って、当院の地域貢献についてご理解いただけることを励みに感じています。今後も地域にかかわる活動を通して交流できることを願っています。



訓練の冒頭で挨拶する
川島顧問



美人女医Mのこぼれ話



NO.5

あけましておめでとうございます。年末年始は皆さまいかがお過ごしでしたでしょうか。ちょうどこの記事を書いている辺りに東京で地震速報の誤作動がありました。やはり東京で大地震と言うと、3.11を思い出さずにいられません。あの日私は当院で当直だったので夜は一人医局で「日本はどうなってしまうんだろうなあ」とTVを見ていた記憶がまだ鮮明にあります。ここで、防災の話になりますが、被災してしまった話とは別に被災地支援の話をしようと思います。

3.11の時にもありましたが「被災地の人が苦しんでいるから贅沢はしちや駄目だ」という罪悪感は捨ててください。「薬とか少なくなるんじゃないかな？」と、まだ残薬がある状態で受診に来るのも我慢してください。誰かが不必要に多く薬を受け取る事によって、困る人が出てしまうのでいつも通りの受診で大丈夫です。地震や天災のニュースを見ていて辛くなったら早急にTVを消しましょう。そんなに新しい情報は出ませんし、3.11の時もニュースを見ていたせいで調子を崩した患者さんが多くいました。見ないことも治療のひとつです。又、無計画に被災地へ応援に行くのも辞めましょう。被災地への直接支援は我々医療関係者でも要請があるまで待機が原則です。特に当院では災害派遣精神医療チーム（Disaster Psychiatric Assistance Team（DPAT））への登録が完了しています。何かあれば登録者が動きますので災害発生時に数人外来から不在となっても暖かい目で見守ってください。私も登録医師です。備えあれば憂いなし。今年大きな災害が無い事を祈っております&今年も宜しく願います。

新年 あけましておめでとうございます

〔 外 来 〕

今年の冬はラニーニャ現象(?)とやらで、厳しい寒さとなっていますが、良い新年をお迎えでしょうか。

本格的な冬の訪れにともない、院内でも風邪やインフルエンザが流行しつつあります。しっかり栄養と睡眠をとり、元気に外来へおいでになるのをお待ちしております。



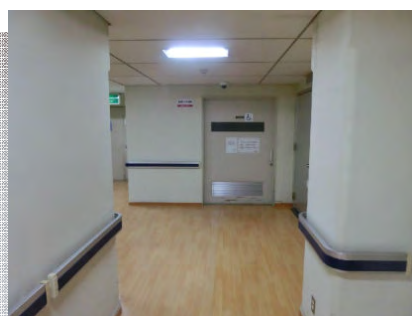
■アンケート調査へのご協力 ありがとうございました M()M■

遅くなりましたが、昨年夏の外来患者さんアンケート調査にご協力いただきありがとうございました。感謝の言葉から厳しいご指摘まで、様々なご意見を頂きましたが「より良い外来」を創るための貴重なご意見として、院内で検討を進めています。

以下は、アンケートで頂いたご意見をもとに改善したものです。すぐには実現が難しいアイデアもありますが、いっぽ一歩進めてまいります。



■小さいお子さんをお連れの方へ、絵本を用意しました（本棚にあります）。



■新年1/4。外来奥に、車イス用トイレを用意しました（インターホン付き）。



■トイレにフックを取り付けました。



■受付にバッグ用の台を設置しました。

■「待ち時間が長い！」とのご意見を多く頂きました。

特に初診の方、お薬の変更がある方の場合、間違いを防ぐため、事務職員・看護師・主治医がそれぞれ処方箋を確認しています。お待たせして申し訳ございません。

今後も検討を重ね、待ち時間短縮へ努めて参ります。

